

通 信

沖縄生物学会第48回大会の開催のお知らせ

沖縄生物学会の第48回大会を下記の要領で開催いたします。本大会は、公開シンポジウムと懇親会を、動物分類学会と合同で行います。公開シンポジウムの内容は現在事務局のほうで調整中です。このほかに自由集会の企画などがございましたら、次ページの準備委員会までご連絡下さい。多数の方のご参加をお待ち申し上げます。

会期 2011年 6月4日（土）を予定しております。

6月5日（日）にはエクスカージョンを予定しております。

会場 琉球大学理系複合棟1階・大学会館3階を予定しております。

大会日程

6月4日（土）	受 付	8:30～	理系複合棟玄関ホール
	一般講演	9:00～12:00	理系複合棟 1階
	休 憩（昼食）	12:00～13:00	
	集合写真	13:00～13:15	理系複合棟玄関ホール
	総 会	13:15～14:15	理系複合棟 1階
	受賞講演	14:15～14:30	理系複合棟 1階
	ポスター発表	14:30～16:00	理系複合棟玄関ホール
	一般講演	16:00～17:15	理系複合棟 1階
	公開シンポジウム	17:30～19:00	大学会館 3階
	合同懇親会	19:15～	琉球大学中央生協
6月5日（日）	エクスカージョン	13:00～	



沖縄生物学会第48回大会参加費：
1,500円（学生 1,000円）
懇親会費：沖生会・動物分類学会
3,000円（学生 2,000円）

<動物分類学会>
日程：6月4日～5日
合同シンポジウム：4日午後

<交通案内>

- ・北口方面
高速バス：111番、113番および123番線「琉大北口下車」
路線バス：97番、98番および298番線「琉大北口」下車
- ・東口方面 路線バス 97番および58番線「琉大東口」下車

講演申込

沖縄生物学会大会での一般講演を希望される方は、講演要旨を次頁の要領でまとめ、2011年4月15日（必着）までに下記の準備委員会にお送り下さい。原則として電子メールでの受付（okibio@w3.u-ryukyu.ac.jp）とします（詳細は講演要旨の作成要領をご覧ください）。2011年4月下旬発行予定の沖縄生物学会通信第87号にプログラムを掲載するため、締め切りを厳守するようお願いいたします。講演は原則としてデジタルプロジェクターの使用とします。デジタルプロジェクターを使用される方は、こちらでの使用OSがWindowsXPかMacintosh OSXのノートパソコンを準備いたしますが、ソフト等の不適合が起こることも懸念されますので、一応御自身のパソコンをご持参下さい。それ以外の設備を必要とする方は、予めお問い合わせ下さい。一般講演の講演時間は、質疑を含め15分（講演12分、質疑3分）です。口頭発表は関連グループからは1題のみとさせていただきます、残りはポスター発表とし、口頭発表はお一人さま原則1題のみ、2題目はポスターとします。発表者は原則会員に限ります。会員の皆様の日頃の研究成果を発表する場として積極的に御参加くださるようお願いいたします。

*ポスターパネルの大きさは約180cm(縦)×90cm(横)です。この範囲に収まるように各自ご自由にポスターの大きさを設定ください。

シンポジウム

シンポジウムのテーマに関しましては、現在未定です。2010年は国際生物多様性年とされ、先月開催されたCOP10では「名古屋議定書」「愛知ターゲットが」採択されたことから、ポストCOP10に関連するテーマなどが評議会で提案されました。引き続きシンポジウムに関しましては、新たなご意見・ご提案を受け付けております。2010年末まで事務局にご連絡ください。電子メールでのアイデアを歓迎しております（okibio@w3.u-ryukyu.ac.jp）。参考までに、過去のシンポジウムの一覧を下記に示します。シンポジウムの最終的なテーマは、今後、事務局と沖縄生物学会の大会実行委員で検討した後、次回の通信でお知らせする予定です。充実した魅力ある内容にするよう努力いたしますのでご期待ください。

過去の公開シンポジウムテーマ一覧

2010年	未定生物多様性地域戦略～戦略に資するモニタリングデータの効果的収集～	2004年	やんばるの危機 —マングースの北進とペット問題—
2009年	オキナワトゲネズミ <i>Tokudaiia muenninki</i> ～アージの暮らせる森づくりに向けて～	2003年	サンゴ礁と人の関わり
2008年	沖縄の生物：環境変化がもたらした影響	2002年	沖縄における環境教育を考える
2007年	外来種法の盲点： 見えない脅威と琉球列島の生物多様性	2001年	移入動物を考える —マングースを中心に—
2006年	レッドデータブックを考える	2000年	沖縄のジュゴンの生息環境
2005年	琉球列島の生物研究の新たな展開	1999年	シンポジウム開催無し (特別講演 ヤンバルの自然)

連絡先

沖縄生物学会第48回大会準備委員会

〒903-0213 沖縄県 中頭郡西原町字千原1番地

琉球大学理学部 海洋自然科学科生物系内

沖縄生物学会事務局

TEL：(098)895-8577 FAX：(098)895-8576（生物系事務室）

e-mail: takasuke@sci.u-ryukyu.ac.jp

中村 崇（なかむら たかし）電話：098-895-8897

2) 第48回大会について

第48回大会は、会場を琉球大学とし、動物分類学会と合同で実施すること、大会準備委員会を琉球大学生物系スタッフが中心となって担当し、実施準備を進めることとなりました。詳細は1ページをご覧ください。

3) 合同公開シンポジウム

公開シンポジウムの内容については、動物分類学会と合同で開催することをふまえたテーマ設定が望ましい等の意見が出されました。引き続き、会員の方々からの御意見をいただくことになりました。詳細は2ページをご覧ください。

4) 池原貞雄記念賞の状況

会長を選考委員長とする賞選考委員会の設置が了承され、3月中に臨時選考委員会を開催する予定となりました。会員からの広い自薦・他薦をお願いいたします。詳細は以下を参照ください。

5) 2012年発行予定の会誌50号について

2012年発行予定の会誌50号について、50回記念号として何らかの特集を組むことが審議されました。「沖縄県産生物目録」や、「沖縄生物学会誌26-50号(1990-2010)総目次・総索引」などの案が今後検討されることとなりました。

6) その他

会誌の投稿規定の改定案について、会誌の特別号刊行(生物)などが審議されました。※次回評議会は、2011年4月25日(月)の予定です。池原賞の選考状況により、2011年3月末に臨時評議会が開催される可能性があります。

第2回沖縄生物学会池原貞雄記念賞候補者の募集

第2回沖縄生物学会池原貞雄記念賞の候補者を募集します。規約にあるとおり、本賞は沖縄の生物の研究・教育を活発に行い、将来の成果が期待される比較的若い会員を対象として贈られるものです。会員の皆様からの積極的な他薦または自薦をお願いします。

受賞者の決定は選考委員会で行われ、沖縄生物学会大会開催時に授賞式と受賞講演が行われます。

募集要領

資格

原則として沖縄生物学会の会員(授賞式の時点で会員歴が1年以上)であること。すでに教授・部長などの指導的地位についている者は対象者から除きます。

応募方法

以下の書類を下記の選考委員長宛に送付してください。なお推薦は2年間有効です。

他薦の場合

- (1) 候補者の氏名と連絡先
- (2) 推薦理由書(A4用紙に1枚以内、1000字程度で応募者の活動内容がよくわかるように書いて下さい。)

(3) 被推薦者の業績リストまたは活動内容がわかる資料(様式は自由。作成が困難な場合は、選考委員会が候補者に提出を依頼しますので不要です。)

自薦の場合

- (1) 略歴と連絡先
- (2) 自薦の理由書(A4用紙に1枚以内、1000字程度で応募者の活動内容がよくわかるよ

うに書いて下さい。)

(3) 業績リストまたは活動内容がわかる資料(様式は自由)

応募書類の提出期限と送付先

2010年1月31日(当日必着) 〒903-0213 沖縄県中頭郡西原町千原1 琉球大学理学部海洋自然科学科内 沖縄生物学会池原貞雄記念賞事務局 宛

電子メールでの応募も受け付けます。選考委員長(yokota@sci.u-ryukyu.ac.jp)まで必要書類を添付書類としてお送り下さい。なお、受賞者には自らの研究または活動の概要を受賞講演として沖縄生物学会大会で紹介していただきます。

問い合わせ

本件に関する問い合わせは、選考委員長までお願いします。

沖縄生物学会池原貞雄記念賞選考委員長 横田昌嗣

〒903-0213 沖縄県中頭郡西原町千原1

琉球大学理学部海洋自然科学科生物系

Tel: 098-876-8356, Fax: 098-876-8576

E-mail: yokota@sci.u-ryukyu.ac.jp

沖縄生物学会役員一覧表

沖縄生物学会の会長、副会長、監査員および評議員が下記のように選出され、前回の総会で承認されました。任期は、2010年5月30日から2012年5月の総会までです。

会長 横田昌嗣(琉球大学)

副会長 山城秀之(沖縄工業高等専門学校) 久場政春(生物教育研究会会長)

監査員 村上美穂子(鏡が丘特別支援学校) 武村栄子(沖縄建設弘済会)

吉野弘美(琉球大学生物事務)

評議員

大学関係 盛口 満(沖縄大学) 金城和三(沖縄国際大学)

磯村尚子(沖縄工業高等専門学校)

研究機関 浜口寿夫(県立博物館) 野中正法(沖縄美ら海水族館)

長井 隆(財・沖縄県環境科学センター)

行政機関 稲福 弘(沖縄県企画部) 澤志泰正(那覇自然環境事務所)

高校関係 当間順一(首里高校) 嵩原建二(美里特別支援学校)

豊見山元(コザ高校)

中学校関係 木山淳一(琉球大学附属中学校)

庶務 須田彰一郎(琉球大学) 中村 崇(琉球大学)

富永 篤(琉球大学) 戸田 守(琉球大学)

山川(矢敷)彩子(沖縄国際大学)

会計 傳田哲郎(琉球大学) 玉城 歩(琉球大学)

編集幹事 成瀬 貫(琉球大学) 伊藤竜一(琉球大学)

編集委員 久保田康裕(琉球大学) 太田英利(兵庫県立大学)

大瀧丈二(琉球大学) 今井秀行(琉球大学)

会員の方々からも沖縄生物学会への思い、ご意見、活動、紹介したい内容などがございましたら、事務局にお知らせいただくか、学会のホームページにお寄せ下さい。電子メールは、okibio@w3.u-ryukyu.ac.jp です。

沖縄県生物学会賛助会員

本学会にご協力いただいている賛助会員は下記の通りです。

株式会社 猪原商会沖縄営業所 所長 安次嶺 学
〒900-0033 那覇市久米1丁目7番10号 (098)868-6373

株式会社 森山商事 代表取締役 森山紹政
〒902-0064 那覇市寄宮2丁目29番22号 (098)835-4056

株式会社 イーエーシー 代表取締役 大石哲也
〒901-2127 浦添市屋富祖3丁目34番17号 (098)942-0085

原稿募集のお知らせ

これまで沖縄生物学会誌では、12月末に「締め切り日」を設け、この日までに投稿された原稿を全て掲載してきました。しかし、一部論文では審査が長引き、その結果、出版が本来の3月末から大幅に遅れ、9月や10月に発行されていました。そこで、45号より締め切り日を廃止し、期日までに投稿されたものでなく、印刷業者への入稿日までに審査の終わったものを掲載するように変更しました。

1回の審査には、早くも2週間、通常は2ヶ月程度要しています。編集委員会での承認や校正作業、さらには年度末の印刷業者の混み具合、査読者への負担等を考えると、年明けに審査の終了していない論文は掲載が非常に難しくなります。

つきましては、諸事情をご理解の上、何卒お早めのご投稿をお願いします。投稿に際しては、45号より投稿規定が大幅に変更されていますので、ご注意ください。どうぞよろしくお願いいたします。

なお、e-mailによる原稿に関するお問い合わせは、編集幹事の成瀬貫 (naruse@lab.u-ryukyu.ac.jp)までお寄せ下さい。

原稿送付先: 〒903-0213 沖縄県中頭郡西原町千原1

琉球大学理学部海洋自然科学科生物系内

沖縄生物学会編集委員会

沖縄生物学会

〒903-0213 沖縄県中頭郡西原町千原1番地

琉球大学理学部海洋自然科学科生物系内

生物系事務室 TEL:(098)895-8577

須田彰一郎(098)895-8564・中村 崇(098)895-8897

FAX:(098)895-8576, okibio@w3.u-ryukyu.ac.jp

振替口座 郵便:02030-8-30433 沖縄生物学会

銀行:琉球銀行宜野湾支店 普通051-065沖縄生物学会